



地域のICTパートナーとして

西日本電信電話株式会社
取締役 東海事業本部長 名古屋支店長兼務
山本 尚樹

今年の6月に大阪からこの名古屋の地に赴任してまいりました。私が日本電信電話株式会社（NTT）に入社して、今年でちょうど30年目になります。これまでは大阪（神戸含む）と東京の勤務でしたが、30年目の節目の年に、初めて名古屋に着任したことに、自分では何か運命的なものを感じています。

着任してから、様々な企業の方々とお話をさせていただく機会がありました。また、時間をみつけて趣味のランニングや散歩で街中をめぐってみました。まだ数か月のことですから表面的な感覚かもしれませんが、「活気」を感じています。人口減や経済成長の鈍化など課題を抱え、先行き不透明感が漂う日本において、中部経済圏で「活気」が感じられるということに大きな意味を感じます。この「活気」が持続的なものになるように、微力ながら貢献したいと、素直に、そして強く思っております。

この30年の間に通信を取り巻く環境は大きく変わりました。固定電話が主流であったところに携帯電話が登場、急速に普及拡大し、インターネットの登場が社会に革新的な変化をもたらしました。光ファイバーによるインターネットの高速化やスマートフォン等の登場により、ネット利用が多様化・高度化し、日常生活や企業活動は大きく変わりました。そして、昨今、テレビや新聞等は「IoT」、「AI」という言葉で満ち溢れ、これらICT関連技術が次の産業革命を起こすと言われていています。企業等がICTをどのように活用していくか今後ますます重要になってくると思います。

弊社は、地域の通信サービス等を担う地域密着の会社です。電話は言うまでもなく、光ファイバーによるインターネット接続サービスや、企業等における通信ネットワークの構築やベンダーフリーでの機器等調達によるシステム構築、保守を行っています。最近では、自治体フリーWi-Fiの構築やセキュリティー対策、オープンイノベーションによるベンチャー企業等とのアライアンスにも力を入れています。ICTを取り巻く環境は速いスピードで変化しています。私はこのご縁を大切にして、地域に根ざしたきめ細かなコンサルティング&保守体制を活かした、安心・安全・信頼の「地域のICTパートナー」として、中部エリアの発展に貢献してまいりたいと思います。